

第45回東北6県公共キャンペーン作品展

【概況】 令和4年11月5日、6日の2日間、青森県青森市「ねぶたの家ワ・ラッセ 多目的室2」に於いて、コロナ禍で宮城県・岩手県開催を見合わせたため3年ぶりでの作品展は青森県屋外広告美術業協同組合の担当により開催された。

東北各県より出展された全29作品は、統一テーマの「自然環境(地球)」により、各々が考え抜いたデザインやメッセージ性に加え、確かな技にも久々の作品展に対する熱い想いが強く感じられた。

初日の作品審査会では、審査委員長に八戸工業大学感性デザイン学部感性デザイン学科教授の宮腰直幸氏をお招きし、他に審査委員として、国土交通省都市局公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室企画専門官の下平弘和氏と青森県県土整備部次長の類家正剛氏(部長の宮本健也氏の代理審査)、第五代目ねぶた名人の千葉作龍氏のご協力を頂戴し、当連合会審査基準に則り厳正な審査を行っていただいた。御協力に心より感謝申し上げます。



またこの審査会では、当連合会技術開発委員会森副委員長(宮城県)と同委員会の五日市委員(青森県)の2名が審査会全般の運営を行い、審査状況を見届けていただいた。その結果入選8作品が決定したので、ご紹介したい。

第1位の国土交通大臣賞に福島県の(株)天狗堂(鍋谷隆氏)、第2位の日広連会長賞に青森県の(株)エーアイサイン①(西塚昌生氏)、第3位の東北地区連会長賞に宮城県の(有)アカシヤ画房(小沼信氏)、第4位の全国広告美術技能士会連合会会長賞に宮城県の(株)アベ美装(坂東大地氏)サインクリエイター協会賞に青森県の(株)アート・サイン(竹ヶ原隆夫氏)、優秀賞の3作品は順に福島県の(株)クリエイティブダイワ(大戸邦男氏)、山形県の(有)京野工芸(京野秀明氏)、青森県の(株)エーアイサイン②(澁谷理恵氏)の皆様である。

上位3作品は令和5年3月の青森県平川市で行われる東北大会会場に展示公開される。



第1位 国土交通大臣賞
福島県 (株)天狗堂 鍋谷隆氏

立体的な地球の上に立つ7羽のペンギンで地球温暖化への警告を訴えた作品である。雰囲気は可愛らしいが、内容は深刻なものである。この作品を見た親子がするであろう会話が想像でき、そこから地球温暖化について考えていく展開が想像できる作品である。



第3位 東北地区連会長賞
宮城県 (有)アカシヤ画房 小沼信氏

同じく海洋ゴミについて、ゴミと魚、モノトーンとカラーを対比させることで海洋汚染の防止を訴えた作品である。構図が美しく、対比によって主張が分かりやすく表現されている。プレートに書かれたメッセージが若干読みにくくなってしまったのが残念であった。



第2位 (社)日広連会長賞
青森県 (株)エーアイサイン① 西塚昌生氏

海洋ゴミをクジラの形に配置して海洋汚染の防止を訴えた作品である。ゴミの中にハートを一つ置くことでまだ希望があるように見える。初見では見逃してしまいそうだがよく見ると細かな工夫がされており、丁寧な作業が見て取れる。